

材長	樹種	杉			桧		
	径級	直・小曲	曲	動向	直・小曲	曲	動向
4.0m	6～8	9,000	6,000	→	10,000	6,000	→
	9～12	9,000	9,000	→	10,000	10,000	→
	13～14	9,700		→	15,000		↑
	15～16	12,000	9,500	↑	21,000	15,800	↑
	18～22	15,000	12,500	→	18,000	15,800	↑
	24～28	15,000	13,000	→	17,500	15,500	↑
	30～32	13,500	11,500	→	17,500	15,500	↑
3.0m	6～8	8,000	7,000	→	9,000	6,000	→
	9～12	8,000	8,000	→	9,500	9,500	→
	13～14	8,000		→	11,500	9,000	↑
	15～16	15,000	9,500	→	20,500	15,800	↑
	18～22	15,000	12,500	→	18,000		↑
	24～28	15,000	12,500	→	16,000	14,500	↑
	30～32	13,500	11,500	→	16,000	14,500	↑
6.0m	径級	直	小曲	動向	直	小曲	動向
	18～20	19,000	16,000	→	26,000	24,000	→
	22	16,000	14,000	→	19,000	17,000	→
<p>上記は協定価格となりますが、材の品質及び形状によっては、上記の協定価格とは異なります。</p> <p>スギは全体的に保合。ヒノキは全体的に強含。</p> <p>スギ・ヒノキともに年始からの降雪の警戒感もあり引合あり。</p> <p>引続きスギ3m15cm～30cm程度の直～曲材は不足気味。</p> <p>スギの15cm～30cm程度は、3m主体の造材が有利。</p> <p>30cm上、低質材や大曲材については4m造材が有利。</p> <p>ヒノキは15cm～22cmまでは3m4mで直材になるような造材が有利。</p> <p>24cm上や大曲材は4m造材が有利。</p> <p>伐採後は早めの出荷を、お願いします。</p> <p>6m材は、赤芯の直造材でお願いします。</p> <p>出荷材については6～10cm程度の余尺をつけるようにお願いします。</p>							
☆次回市 H30年1月27日(土)です。よろしくお願いします。							
☆次回つち日 H30年2月7日～H30年2月21日です。							